

3類型	鉦工業品	通巻番号	3 - 21 - 113
地域資源名	上田紬	認定日	平成21年6月29日
地域	長野県長野市、上田市	所管省庁	経済産業省

事業名: 異番手異素材を活用した服飾雑貨の小ロット対応システムの確立とブランド化

会社名: 高澤織物

所在地: 長野県 長野市 篠ノ井 会 223

連絡先: TEL: 026 - 292 - 0436

FAX: 026 - 293 - 3455

事業概要(新たな活用の視点)

上田紬は和装目的のみで作られてきたため、和装業界の縮小と共に、生産量、業者数も減少しており、和装目的以外の商品開発、販路開拓が課題である。織細且つ多様な形態の絹を操ってきた伝統技術、小ロット生産、分業化されていない一貫生産といった強みを持つ上田紬の技術、設備を活用して、百貨店や通販会社などの小売店を直接顧客とする、顧客毎オーダーメイドの小ロット多品種生産を行う。すなわち、小売業者毎の顧客に適合した、きめ細かい商品作りを、従来の分業化、高能率化された産地では成し得ない、細い絹糸と太いカシミア系の混用などといった、異番手異素材を混用するなどした、高価値なマフラー、ストールなどの服飾雑貨製品を市場に提供する。



【試作品】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

異番手異素材を混用した高ファッション性、本物素材指向の服飾雑貨品を、小売店毎のオーダーメイドで且つ、小ロットで生産するシステムは、大量生産、高能率を旨としてきた他産地、他社との差別化が実現できる。

市場性

マフラー、ストールなどの服飾雑貨品は従来の防寒目的から、ネックレスなど装飾品などと同様、服飾の重要なパーツとしての地位を確立しつつあり、従来のプリントスカーフ、防寒目的のマフラーとは別の市場ともいえる高いファッション性、本物素材指向などのニーズが拡大しているため、本件で事業化を目指す各商品は市場ニーズにマッチしているといえる。

販路

展示会出展による直接顧客との出会い、作り手グループによる、売り場、ライフスタイル提案、メンバー相互の紹介、営業による顧客獲得を中心に進める。



【生産設備】

地域資源における関係事業者との連携

受注が増え、自社設備で対応しきれない場合は、地域内同業者などに協力を求め、支援を得る。本地域において、若手リーダーとして期待されている高澤織物が本事業を行うことにより、同一地域内同業他社にも刺激となり、和装の落ち込みで減少が続く地域資源「上田紬」が再活性化することで地域活性が図られることを目指す。